

広報 **ながはま** 9月号



いでゆ号で入浴中の藤本専助さん

連帯して

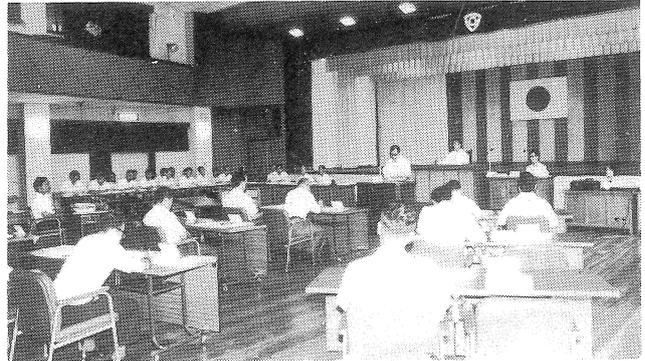
福祉の向上を

9月15日「敬老の日」

九月は敬老の月です。私たちは「敬老の日」を単なる一日だけの行事で終わらせることなく、常に社会のために尽くしてこられたお年よりをうやまい、みんなであたたかく祝福したいと思います。

町では、寝たきり老人のために「いでゆ号」を巡回して、ホームヘルパーさんの手により、入浴させてあげています。

議 会



議 会
第2回定例会

長浜町議会第二回定例会が、七月二十九日から三十日までの二日間の会期で開かれました。今回上程され審議されたのは、

一般会計補正予算、住宅新築資金等貸付条例の一部改正案など町提出の議案十四件と、陳情文書など議会からの報告案件七件。議案はいずれも原案通り可決、報告案件はいずれも受理採択されました。

また、議案審議を前に一般質問が行われました。可決されたこと、受理採択されたこと、一般質問のおもものは次の通り。

公有財産購入費
など補正

一般会計

今年度一般会計に今回一億一千六百七十七万一千円が補正され、当予算会計の総額は三十二億六千三百七十五万五千円となりました。今回補正された予算のおもな使いみちは次の通り。

総務費 公有財産購入費、一千三百五十万円。白滝テレビ中継所進入道路の改修などの生活行政推進費二百五十四万円。賦課徴収費百八十万円。

民生費 老人ホーム費四百三十三万円。老人健康教育推進と在宅老人のための健康増進をはかるための老人福祉費。地方改善対策費

費。沖浦観音蔵庫改修補助金。災害復旧費 町道峯今坊線および第三横松郷橋災害復旧工事の追加分。

選挙費など補正

一般会計専決処分

総務費 六月二十二日執行された衆議院議員総選挙にともなう執行経費として、ポスター掲示場設置費ほか開票事務の経費二百五十八万八千円。

災害復旧費 町道峯今坊線と第三横松郷橋の復旧経費一千九百三十三万九千円。町道加世山崎線の応急工事および測量費三百三十万二千円。

投票管理費は五千六百円、立会人は四千五百円

投票管理者等の報酬支給条例の一部が改正され、これまで五千元であった投票管理者、開票管理者、選挙長の報酬額がいずれも五千六百円に、これまで四千元であった投票立会人、開票立会人、選挙立会人の報酬額がいずれも四千五百円に改められました。

住宅新築資金貸付金等の限度額を引き上げ

「長浜町住宅新築資金等貸付条例」の一部が改正され、住宅新築資金貸付金の限度額五百万円を五百五十万円に、住宅改修資金の限

□ 一般質問 □

今回の議会では、小川儀三郎議員が質問を行いました。

漁港の整備と実情をみて対応

海水浴場

小川議員：長浜町の五か年計画にある海水浴場はいつ、どの場所へつくるのか。また、その間の空白対策はどうするのか。

二宮町長：現在、漁港を整備中であり、本年度南護岸と南防波堤を延長すれば、砂がついてくると思うので、場所については実状をみながら対応してゆきたい。空白期間については須沢などを、また、沖浦の現地も本年度は工事中であるが、来年度は工事も終了し、砂もついてくると思われ、泳げるようになると思う。

総合病院は今後
の問題

健康対策の推進

小川議員：今のように医療器具が進歩すればするほど、医療費が高つき、住民の負担が増えていくので、病人をださない運動―一歩進んだ新しい医療体制を取り入れてゆく考えがあるか。また総合病院は長浜町に必要なのか？

二宮町長：健康づくり推進協議会をつくって、医者にかかる

前に医者にかからないような健康な体づくりをすることについて努力しており、会合の中で検討してゆきたい。また、総合病院は今後問題として考えてゆきたい。

調査報告ができた
あとで検討

青島の観光開発

小川議員：青島を温泉地として観光的に開発する考えがあるか。

商業の発展に積極的
に協力

大型店の進出

小川議員：二丁目の九大さんのおとへ愛媛いづみが出店する計画をだしているが、町としてはどんな指導をするのか。

二宮町長：商工会では商業近代化協議会を発足させ、売場面積を縮小させていこうという運動を続けており、長浜町の商業をどのように進めていくか真剣に検討し、発展策について積極的に協力したい。

強い要請が
あれば考慮

議員の定数減

小川議員：議員の定数を減し

度額二百五十万円を二百七十万円にそれぞれ引き上げられました。

橋立浜道路新設等 請負契約四件承認

次の通り、昭和五十五年度事業の請負契約を締結することが承認されました。

国土調査にともない

豊茂の「小字」を廃止

知事告示の日から

国土調査により新しい地籍を設定することにともない、愛媛県知事が告示する日から、現在八百四十九ある大字豊茂地区内の「小字」を全部廃止することになりました。

なお、他地区も国土調査の実施にともなうて廃止してゆく計画で

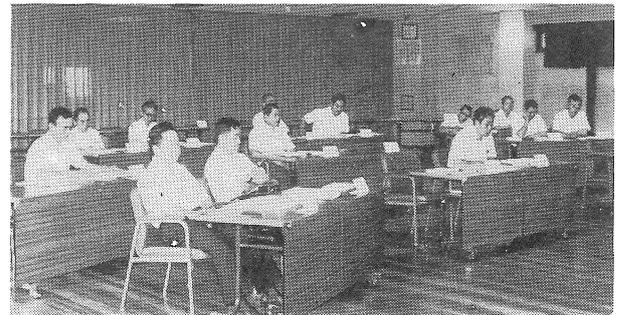
地方改善施設整備事業橋立浜地区道路新設工事二か所を、八千三百四十万円、五千百万円、また、

沖浦漁港改修工事は四千二百六十万円、いずれも大洲市の株式会社西田興産と。喜多灘漁港改修工事は、五千七百万円で長浜の有限会社長浜建設と請負契約を結ぶことになりました。

す。

過疎地域振興 五か年計画

本年四月からあらたに過疎地域振興特別措置法が制定され、それに基づき、五十五年度から五十九年度までの五か年計画が定められ、その内容は交通通信体系の整備、教育文化施設の整備、生活環境施設及び福祉施設等厚生施設の整備、医療の確保、産業の振興、集落の



設及び福祉施設等厚生施設の整備、医療の確保、産業の振興、集落の

町民登壇

人から「花を どうして好きになつたのですか

とよく聞かれることがあります、その理由は簡単で、私が山家育ちであり、花の蜜を吸って成長したからです。

私は、生まれて三か月に母を亡くし、伯父夫婦のもとに引き取られたのですが、義理の中にも暖かい愛情にはぐくまれ、おかげで義理と人情の大切なことを人一倍身にしみて知ったのです。当時養母は二十五歳という若さで、乳を欲しがって泣きじゃくる私を抱いて路傍に咲いている野草（牛の乳）の花を摘み、私の口にくわえさせ、その蜜を吸わせてくれました。その時、腹も太らず、いやいやをする私といっしょに養母が泣いていたのが

花いっぱい運動で 明るい町づくりを



敏 宗 光 (54歳)
長浜警察官派出所長

幼いながらも脳裏に焼きつき、中学生ごろから山草採りに凝り、愛媛県下の山々をほとんど踏破しました。私が昭和五十三年四月、長浜町に着任して間もなく、警察といういかめしい雰囲気でも柔らげ、住民に親しまれる派出所にしようと所員

の一人達と自然と知り合いになり、花のことはもちろん、仕事の面でもご指導を受けています。せっかくなので、花友達である東正明さんと二人で暇々に採取した高山植物、山草のうち珍しいも

のを紹介してみます。〔出石寺〕四国カッソウ、クマガイソウ、スズムシソウ、クモギリソウ、エイザンスミレ、ヤブレガサ。〔壺神山〕ヤマトリカブト、イワタバコ、ソバナ、ヒトリシズカ。〔鼻欠山〕ヤマジノホトトギス、イワタバコ、フウラン、ミヤマウズラ、イワヒバ。〔滝山城跡〕イワタバコ、フウラン、シヨウジョウバカマ、ホタルカズラ。エビネ、シュンランはいたるるところに見られ、本当に山草の宝庫です。今一度、路傍に咲いている花を見直して下さい。そして、花はどのような場所でも少し工夫し、愛情があれば立派に咲きます。花いっぱい運動で、更に明るい町にしたいものです。

て、節約できるところは節約する町政をやってゆくの時代が要求であると思うがどうか。

危険分散のため 高接は必要

柑橘類対策

小川議員：温州みかんを雑柑

整備など当町における総ての過疎地域振興計画です。

そのほか

△昭和五十四年度の水道事業会計、工業用水道事業会計の決算が認定されました。

△国民健康保険直営診療所特別会計に五十万円を補正。使いみちは、青島診療所の修繕費。
△簡易水道事業特別会計に一千九百三十四万円を補正。使いみちは、大屋簡易水道事業費、青島簡易水道淡水化装置の保守点検機器資材の入替え経費など。

敬老の日に寄せて

9月15日～21日 敬老福祉週間

九月十五日は、敬老の日です。この日は多年にわたって社会のために尽くしてこられた老人を敬愛し、長寿を祝う日としてもうけられたものです。

また、この日から一週間は老人福祉週間と定め、全国各地で多彩な敬老行事が行われます。長浜町でも、各地区で敬老会を開催し、多年の労をねぎらうとともに長寿をお祝いします。各地区のお年寄りに敬老の日を寄せてということでインタビューしてみました。



山崎チヨノさん
(仁 久)

明治12年12月23日生

- ①子供四人(男三人・女一人) 孫十一人(男五人・女六人)
- ②好ききらいなしに何でも食べたり、町内を散歩して適当な運動をすること。
- ③宗教を信じて生きること。
- ④花をもって役場をたずねたり、娘と町内を散歩したこと。

- ①子供一人(女) 孫一人(男)
- ②毎朝長浜まで散歩をして、好ききらいなく何でも食べ、煙の草とりなどをする。酒は飲まない。
- ③月に一回程度、娘や孫から手紙がくること。老齢年金をもらうこと。
- ④昔、川でうなぎをとったこと。



山下吉亀さん
(沖 浦)

明治22年1月29日生

- ①子供二人(男一人・女一人) 孫四人
- ②好ききらいなしに食べることと気持ちを明るくもって、気苦労をしないこと。
- ③子供や孫から話をきいたり、テレビをみること。
- ④昔、かさはりをしたこと。



高屋ムツエさん
(須 沢)

明治26年7月27日生



松本裕治さん
(出 海)

明治22年7月30日生

- ①子供六人(男三人・女三人) 孫十人
- ②朝早く起きて散歩をし、好ききらいなく食べ、酒は飲まない。
- ③年寄りが五、六人集まって話し合うこと。
- ④老人クラブで山口へ旅行に行ったこと。



村上シヲさん
(櫛 生)

明治16年4月19日生

- ①子供八人(男四人・女四人) 孫三十一人
- ②気持ちを明るくもって、好ききらいなしに食べること。
- ③子供や孫とあつて話をしたり、いっしょに生活できること。
- ④かんむりがき(田植えなどの時使う)を作ったこと。

- ①子供十人、孫二十九人、ひ孫十三人
- ②食事は腹八部でやめて、毎朝うがいをすること。
- ③こいを飼ったり、花をつくったり、テレビで相撲をみること。
- ④教育生活二十八年間で最初の赴任地肱川の教え子との交流が続いていること。



亀田四郎さん
(豊 茂)

明治25年7月13日生

- ①子供五人、孫十五人、ひ孫九人
- ②疲れたと思ったら横になって寝て、疲れがとれたらまた働くこと。何でも食べる。
- ③時代劇などのテレビをみる。
- ④大阪、京都に住んでいる子供や孫に合うこと。



友澤テイさん
(上老松)

明治16年7月15日生

敬老の日に寄せて



一色 健吉さん
(長 浜)

明治23年11月13日生

- ①子供四人、孫十人、ひ孫五人
- ②早寝早起きし、規則正しい生活をおくる。毎朝梅干しを食べ、夜寝る前に塩水でうがいをして入浴はかかさない。
- ③植木の手入れや新聞を読むこと。
- ④兵隊の時表彰をうけたこと。近衛兵として天皇のおともができたこと。



政所キクエさん
(黒 田)

明治21年11月20日生

- ①子供三人(男二人・女一人)孫十人
- ②好ききらいなく何でも食べる。家の中を明るい雰囲気を保つこと。
- ③子供や孫とあつて話し合うことと元気でみんなが過ごせること。
- ④昔、友達と遊んだこと。

- ①子供六人、孫六人、ひ孫六人
- ②若い時に相撲などよく運動をしていた。酒、タバコはやらずに食事は定刻にすること。病気をしないように日頃気をつけること。
- ③テレビで相撲をみる。
- ④若い時、愛媛相撲大会で優勝したこと(しこ名は若浜)

明治23年6月27日生



山下見芳さん
(柴)

- ①子供一人、孫二人、ひ孫一人
- ②何んでも食べて、よく働き、くよくよしないで感謝の毎日をおくること。
- ③家族とつしよに明るく、楽しく過ごすこと。
- ④戦後の食糧難や、昭和十八年の大水のことなど。

明治13年6月1日生



上田フキノさん
(白 滝)



後藤岩太郎さん
(今 坊)

明治28年5月2日生

- ①子供七人、孫十五人(男十人女五人)
- ②早起きすること。酒は少々飲むがタバコは吸わない。
- ③家の中を明るくし、世の中がよくなること。
- ④戦争中、配給などで食糧をもらったこと。



石井コフユさん
(青 島)

明治25年10月11日生

- ①子供一人、孫一人、ひ孫一人
- ②好ききらいなく、特に野菜をよく食べる。
- ③テレビで相撲をみたり、東京に住んでいる孫の顔をみる。
- ④青島に電気が導入され、テレビがみえるようになったこと、水が使えるようになったこと。

お年寄りのための 福祉制度のあらまし

近年、人口の老齢化、核家族化の進行により老人福祉の問題に関心が高まっています。

老人福祉についての制度のあらましを紹介します。

★老人医療費の公費負担

七十歳以上(ねたきり老人等は六十五歳以上六十九歳まで)は六十五歳以上六十九歳まで。

国民年金法による障害福祉年金受給者一級から二級、身体障害手帳を受けている人は障害の程度が一級から三級および四級の一部)の人が医療機関で医療をうけた場合の自己負担分を公費で負担することにより、老人の健康管理と医療費の負担を軽減していく制度です。

★老人の健康診査

老人の健康を守るため、成人病検診等と合わせて疾病の予防、早期発見、早期治療ができるよう各地区で健康診査を行っています。町が指定している町内の業者であんま、はり、きゅうをする場合一回につき三百円町が補助します。

★老人居室整備資金貸付事業

暖かい家庭づくりを進め、老人とその家族の同居を促進することを図る事業です。

★家庭奉仕員設置事業

六十五歳以上の独居老人、ねたきり老人で、日常生活を営むのに支障があり、介護者の得られない老人に対して、希望によりホームヘルパーを派遣して身のまわりのお世話をすることに

★老人家庭相談員設置事業

なっています。独居老人の生活、身上などの相談に応じ、関係機関との連絡にあたっていただく老人家庭相談員が設置されています。

★ホームサイレンの貸与事業

六十五歳以上の独居老人について不測の災害防止対策のため、希望者にはホームサイレンをとりつけることにしています。

★ねたきり老人短期収容事業

ねたきり老人等の介護者が一時的な病気のため介護が困難となった場合にねたきり老人を一時的に(原則として七日間)施設に保護する事業で負担金は必要です。

★老人福祉週間事業

敬老会を行う場合、七十歳以上の方の経費は町が一部(一人千七百円)を補助します。

★米寿者、百歳以上の方には祝品を、ねたきり老人には見舞品をおくります。

★老人福祉手帳交付事業
六十五歳に達した老人に、県で作成した敬老手帳を交付します。

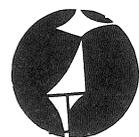
★老人クラブ育成事業

老人が老後の生活を健全で豊かなものにするため町内二十一の老人クラブが結成され、教養の向上、健康の増進、レクリエーション、地域社会との交流等の活動が行われています。この老人クラブの育成のため援助しています。

今年ほとくに在宅老人福祉対策事業を地域の特性に応じて、老人健康教育、老人スポーツ、郷土食伝承活動事業、芸能活動事業等を実施する計画です。

国勢調査

国勢調査にご協力ください



十月一日現在で

十月一日は全国いっせいに国勢調査が行われます。わが国で最初の国勢調査は、大正九年ですから、今回の調査は第十三回目にあたります。この調査は、みなさんの明るい暮らしと住みよい町づくりのためのいろいろな施策を進めていく上で欠くことのできない基礎資料を得るための重要な調査です。みなさんのお宅に調査員の方が調査票の記入をお願いにあがりますので、ご協力ください。

調査のねらい

国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人を対象として、全国都道府県、市区町村の人口や世帯数、年齢別、職業別などの人口の構成や世帯の構成を明らかにして、国の政治や行政はもちろん、県および市区町村の地域社会に直結する行政に役立つ資料を得るために行われるものです。

最近、人口の高齢化や世帯の核家族化に伴う社会福祉対策などが問題になっており、人口や世帯についてのきめこまかい統計の必要性が高まっています。このため、今回の調査は、高齢者の就業や居住の状況、Uターン、Jターン現象といわれている大都市から地方

への人口移動の実態等を明らかにし、また「地方の時代」と呼ばれるすう勢に合わせ、各市町村単位でも利用できる統計資料とし、国際連合のすすめで世界各国が参加する「一九八〇年世界人口・住宅センサス計画」の一環として行う、国際的にも重要な調査になります。

調査の対象

国勢調査は国内に住んでいるすべての人を対象とし、それらの人がふだん住んでいる場所で世帯ごとにとまとめて調査します。ですから、一般の外国人も調査の対象となりますし、生まれたばかりで名前がついていない赤ちゃん、旅行などで留守にしている方なども記入していただくことになります。

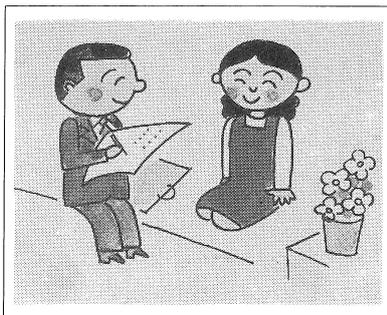
調査のしくみ

調査は次の流れで行われます。総理府統計局→都道府県→市区町村→国勢調査指導員→国勢調査員→各世帯
実施の調査活動は市区町村長の推薦によって内閣総理大臣が任命した国勢調査員が行います。

調査の仕方は次の通りです。当町を九十八調査区に分け九十八人の調査員が調査します。

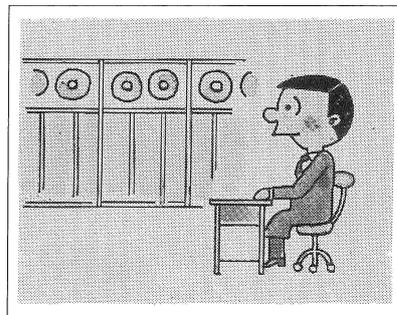


九月二十四日から三十日までの間に、各世帯に「調査票」を配り、記入方法を説明し、調査票の記入を依頼します。



十月一日から五日までの間に、もう一度、各世帯を訪問し、調査票に記入もれがないか検査して調査票を集めます。

各世帯で記入された調査票は、町→県を通じて総理府統計局に集められ、集計が行われます。



結果の利用

国勢調査の結果は、国、都道府県、市区町村の行政資料として利用されるのをはじめ、各方面でいろいろな計画等の資料として利用されます。

調査票の取扱い

今回の調査票の記入方法は、ほとんどがマス目に黒鉛筆で線を入れる「マークシート方式」です。これを、光学式マーク読み取り装置にかけて電子計算機で集計しますのでその取扱いや記入にあたっては次のような点にご注意ください。

- 調査票は汚したり、折ったり、丸めたりしないようにお願いします。
- 調査票は必ず黒鉛筆で記入してください。

秘密の保護

国勢調査にかぎらず、

(はがき裏面)

1. 昭和55年10月1日の愛媛県の人口概数 (アラビア数字) ○○○○○○人
2. 現住所(〒) ○○○○
(ふりがな)
3. 氏名 ○○○○
4. 職業 ○○○○
(在学学生は○年○組)
5. 年齢 ○○歳

昭和55年国勢調査・愛媛県人口懸賞募集中!!

しめ切り 10月1日(当日消印有効)

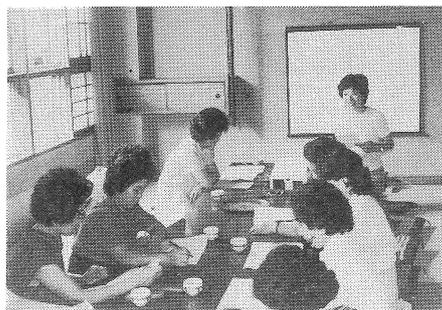
①募集内容=昭和55年10月1日国勢調査による愛媛県の人口概数②応募方法=1人1枚・官製はがきで左の通り ③賞金および賞品=(例=1等30,000円) ④応募先=松山市一番町4丁目4番地2・愛媛県調整振興部統計調査課人口懸賞募集係⑤当選発表=55年11月報道機関で発表⑥参考=40年1,446,384人・45年1,418,124人・50年1,465,215人。

各種の統計調査の結果が得られなければその目的を達成したとはいえません。このためには、調査票にはありのままを正確に記入していただくことが必要です。申告されたことがらは統計をつくるだけに用いられ、その他の目的に使うことは決してありません。また、調査員が知りえた個人的なことがらを他にもらすことも、統計法の規定によって固く禁じられています。

赤ちゃんともシ菌

～母子健康推進員定例会～

七月七日、町体育館で母子健康推進員定例会が開かれ、大洲保健所歯科衛生師の河村孝代さんを講師に迎えて「赤ちゃんともシ菌」ということでスライドをまじえながら講演していただきました。この中で、歯のはえそろわない赤ちゃんもミルクや母乳の与え方によつてはムシ菌



になってしまふので正しい授乳のしかたや断乳に気をつけてほしいという話に推進員の方も耳をかたむけていました。

進めよう適材適所に障害者

公共職業安定所では、心身障害者の社会における十分な統合を確保するため、その雇用促進を推進していくこととしています。心身障害者の方を雇用するにあたっては事業主、障害者のために各種の雇用援護制度が設けられています。また、大洲職安では就職、雇用の相談に応じています。

事業主と皆さんのご協力を



あなたの身長、体重はいくらですか。肥満傾向ではありませんか。ここ数年、わが国でも肥満者が増加し問題になっています。肥満とは、身体に余分な脂肪分が蓄積された状態をいい、その原因として、まず過食と運動不足があげられます。

日本の男女の肥満を比べてみると、男性では二十歳になると十数%の人が肥満または肥満傾向にあるが、年齢とともに増加するという傾向にはないそうです。一方、女性の場合には、三十歳代、四十歳代となるにしたがい肥満が増加し、三十歳代

になると男性をはるかに上まわっているそうです。体内脂肪は食物中の脂肪分からだけでなく、糖質や時によつては蛋白質からもつくられます。エネルギー源として使用される以上に、摂取した糖分は、体内で脂肪に変

肥満と病気

体重測定で調節

化して蓄えられます。したがって脂肪を摂取しなくても穀類やイモ類、砂糖などをたくさん摂取しても肥満の原因となります。では、いったい理想的な体重とはどういうものでしょう。子供の頃から太っていた人は別として、成長を終えて肉体的に完成した頃

の体重、つまり男性では二十五歳頃、女性では二十歳頃の体重といわれています。数字で現わすとブローカー指数では一一〇以上を肥満傾向、一二〇以上を肥満とみなしています。

とにかく、肥満は余分な荷物をいつも背負っているわけですから、心臓や足の関節などに負担がかかりやすく、動脈硬化、高血圧、糖尿病など万病のもとになります。

肥満になってから減量のための食事制限はひじょうにつらいものです。時々体重を測って調節するようにして下さい。

(保健婦・原間)

ハるすあい(ヘルスアイ)とは「健康の目」

私の赤ちゃん



★赤ちゃんが生まれた時のご主人の第一声は、「ご苦労さん、よくがんばった」

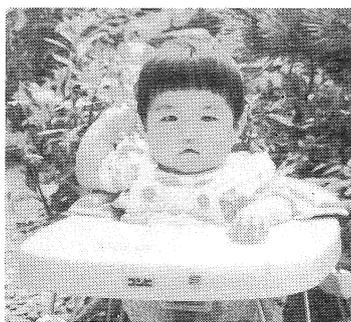
★名前ほどのないわれでつけましたか：健康に恵まれて、活発で機智に富むように理枝子とつけました。

★出産のときのエピソードは：陣痛が始まったと思つて入院したのに生まれたのは二日後、夜中に生まれるのかなと思つていたのに朝になり、経路、経済的に生まれ

て親孝行な子供だねえと言われまして。

★いまだんな仕草をしますか：八か月で「パンザイ」と言う両手を上にあげ、「チョイ、チョイ、チョイ」と手をうったり「ネエー」と言つて首をかしげたりします。

★ご主人の子ばんのうぶりを紹介してください：昼寝したり、夜ねていたりするとすぐおこし、仕事から帰るとすぐ子供のことろへいつてだつこしたり、ほほ



豊田理枝子ちゃん

(昭和54年11月29日生まれ)

★初めて心音を聞いた時とお腹の中で動き出した時。★子供が生まれて、ご主人が変つた点は：今までもり帰宅が早くなり、おもちゃなども買つて帰ります。

★つぎの赤ちゃんの計画は：三人ぐらい、ぜひ男の子を。★ご主人のパパになった弁：自分の子供がやってきて、親の苦労やありがたさをつくづく感じています。子の親として責任をもち、仕事にもがんばろうと思つています。

パパ……豊田芳弘さん(出海) ママ……豊田寿子さん

